広島県印刷工業組合会報(毎月1日発行)



VOL.421 令和3年9月

発 行/広島県印刷工業組合 発行人/中本 俊之 広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954 URL: http://www.hiroshima-pia.jp E-mail: h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



「INSATSU未来トランスフォーメーション」

中国地区印刷協議会各委員会報告

組織共済委員会

教育研修委員会

CSR推進委員会

広島県最低賃金が改正

「第15回 メディア・ユニバーサル コンペティション」募集

福山支部だより

事務局だより

「秋の果物と言えば 『柿』」(富有柿)

柿は、日本古来のもので、今やヨーロッパでも「カキ」で通じているそうです。今でも秋になると田舎の庭先で色づいた柿をほとんどの家で見かけます。日本の風物詩です。

子どもの頃には近所のまだ色づいてない柿をよく食べていて、そして、渋柿は田んぼの藁が積み上げてある(わらぐろ、ツボケ、つぼき、私の田舎はとしゃくと言っていた)中に入れておくと柔らかく"じゅくし"になって美味しくいただいたものです。近頃ではコンバインで刈り取りを行うので藁を保存するということがなくなりました。

また、最近は冬になると柿がそのまま成っていて、鳥の餌や山 奥では熊の餌になっているようです。

夏も終わりになります。猛暑や大雨、そして、コロナにたたられた夏でしたが、秋になります。体を動かしましょう。

【中国地区印刷協議会において】

「INSATSU 未来トランスフォーメーション」 産業成長戦略提言 2021

※これは組合員の皆さまに、6月に配布した冊子の説明です 全日本印刷工業組合連合会副会長 瀬田 章弘



産業戦略デザイン室で制作した「産業成長戦略提言 2021」の概略を説明します。タイトルは「INSATSU 未来トランスフォーメーション」ですが、以前から戦略デザイン室や、我々印刷産業事業者はトランスフォーメーションというのは日常のバズワードになっていますが、未来に向かってみんなで変わっていきましょうということを書いています。

表紙のロボットですが、学生さんに「印刷のトランスフォーメーションというイメージで書いてください」とお願いしたところ、このイラストになりました。印刷機械がロボットに密集しているということですが、我々やちょっと上の先輩方は、戦隊もののヒーローとか合体ロボットというのに憧れたという経験がおありだと思いますが、いよいよ我々も変化して変身していかなければいけない。コロナ禍で変身できる最後のチャンスなのではないかと思います。

内容としては6章プラス寄稿文の展開となっています。第1章では、この間でどのように現場が動いてきたのか、そしてこれから先どういうことが予測されるのかということについて語っておりますが、これまでも全印工連では2回にわたって未来、将来予測というのをやっています。

直近のこの 2025 計画を基に、2013 年から 2018 年の業界の動向というのは右肩下がりになっています。 2025 計画では、マイナス 2.75%で過去の経緯からいくのかなと思っていましたが、それよりは若干いいマイナス 1.9%というところで推移しています。これはやはり、アベノミクスの効果、若干日本経済が浮上してきましたので、これに向かって連動してリーマンショック、それから東日本大震災の影響から少し減少度は少なくなっているのかなと思います。

ところが、コロナ禍でこれがガクッと落ちるわけです。どれぐらい落ちるのかというのはこれから統計が出てきますが、リーマンショックの時に、我々はマイナス12%でした。これからのことを考えると、まず、1つの大きな危機、それは社会の生活様式が変わりますし、人々の考え方が変わるので、印刷の需要もまたこれが減っていくという傾向があります。今まで1.9%だったのが、さらに同じようにマイナス0.4%追加してマイナス2.3%で推移していくと予想しますと、2025年には3兆9千億ぐらいということで、いみじくも2025計画で予測した数字とぴったり当てはまってしまう。残念な結果になっています。

これについて、そうならないようにということで、 我々はいろいろな対策を打ってきました。全印工連と してこれまで、モチベーションの不足に対しましては 円滑な事業承継、それから経営者の能力開発というこ とで事業承継支援センターを作ったり、「勝ち残り合宿 ゼミ」をやって次世代の経営者に能力開発ということ をしてまいりましたし、経営リソースの不足でいろん な意味で経営資源が不足している会社が多いわけで す。そこで人材確保や教育、周辺業界の研究、補助金、 そして生産性の向上ということに取り組んできまし て、これは教育研修事業とか、各種マーケティング事 業とか、また、中小の印刷産業議員連盟設立とか補助 金情報提供、そして今回 DX デジタルトランスフォー メーションのプラットフォームを作るということでこ れに対応しようという施策を進めてまいりました。

さらに個別的なスキルの不足については、さまざまな全印工連、また、各県工組のセミナーを開いたりしてまいりましたし、今後はそれぞれの課題が非常に将来につながっている場合が多いですので、皆さん組合員が「こういったことを、どうやって解決したらいいんだろう」とか「どこに聞いたらいいんだろう」という回答ができるワンストップ窓口というようなものも設置します。いずれにしてもこのような我々の業態変革をうまく回すことについては、さまざまな施策を打ってきたわけですが、なかなかこれがうまくいかないというような現状です。

平成30年間で中小企業が成長できなかった3つと して、本業重視主義、有形資産主義、効率重視主義が あげられます。本業重視というのはいいことですが、 本業ばかりにとらわれて、どんどん視野が狭くなって いって、マーケットが縮小するにしたがって自社も縮 小してしまったと。それから有形資産主義ということ で、設備投資ということでやってきたわけですが、無 形資産については投資をしていくのは、人の教育です とか、ITですとかそういったことにはなかなか目を向 けてこなかった。3番目の効率重視主義というのは、 これは効率というのは非常に一見いいのですが、新た な事業というのはどうしても最初は非効率になります ので、効率ばかりを巡って、ある意味いい意味でのコ スト削減ですとか、非効率な成長領域について取り組 んでこなかった。これらをこれからは変えていかなけ ればいけないでしょう。

そして、トランスフォームと言いますけど、何をトランスフォームするのですかということが書いてあります。語呂合わせでトランスフォームのA、B、C、D、Dという感じになっていますが、デジタルトランスフォーメーションの本質というのは、デジタルではな

くてトランスフォーメーション、変化する、Xのほうですね。そして、我々が変えなければいけないのは、CXカンパニートランスフォームです。組織、体制を変えていかなければいけない。そして、当然ビジネストランスフォーム、事業戦略、事業モデルを変えなければいけない。そして何よりもAXアナタ・トランスフォー

ム、経営者自身が変化をしなくてはいけない。

それぞれ見ていきますと、まず、経営者が変わらなければいけない。経営者の役割は3つですが、まずはビジョン、理念を作るということです。周りの方や社員が見えない将来のビジョン、理念を作って「この山へ登るぞ」という、どこの山に登るのかということを指し示す。そして、それに向けてどのルートで登るのか、どのように登るのかというのを計画する、戦略を練る。そして実際登っていくわけですが、どのようなチームで登っていくのか、どのような装備で登っていくのか。また、登りながら上がったり下がったりするわけですから、それを励ましたりとか助けながらみんなで登っていくという3つが必要。

そして、今経営者は存在感が一番大事で、社員の人たちが「あっ、この人に付いて行こう」「この人のビジョン、理念に付いて行こう」「あなたが経営者でよかった」という経営者に変わらなければ、この令和の厳しい時代にはなかなか成長することは難しいと考えています。

ビジネストランスフォームですが、業態変革というと非常にどうやってやったらいいのかとか、いろんなケースがあってなかなか分かりにくいのですが、簡単に因数分解しますと、誰に、何を、どのようにするかという話で、売り先、売り物、売り方はもう変える、このうち1つを変えるということが業態変革です。今まで異業種の業態変革をしてきた会社はそのうちの1つを大きく変えて、差別化、差別化戦略をしているということで、そのうち1つを変えていきましょうということを言っているのです。

そのヒントは、そうは言っても我々はいきなり新し い全く違う産業にポーンと飛び出るのはなかなかリス クがありすぎますし、そこにはそこのライバルがいま すので、やはり印刷をコアにしてそこから周りに展開 して行きましょう、印刷プラスアルファを進めていき ましょうということです。印刷プラスアルファには垂 直展開、企画や制作、それから印刷。水平には例えばウェ ブ制作とかイベントの企画・運営、その他いろいろ店 舗設計デザインとかセッティングもあるかもしれませ ん。こういった横展開もあるでしょう。また、集中戦 略で自社の特殊な印刷技術やスピード、そういったも のをとにかく突き詰めて、うちはここでしよう、そこ のシェアを高めていく。M&Aなんかも含めて、方向 を定めてと考え方もありますが、いずれにしても今の ままではなくて、印刷プラスアルファをやっていかな くてはいけませんねということです。

委員の中には、今非常にIT企業ですとかデザイン会社がM&Aに出されています。4、5千万円の印刷機

械を買うのもいいけれども、それぐらいの金額で会社がたくさん売られているので、そういった会社をグループの中に入れて、こういった領域に進出するということも手ですよという、実際やっていらっしゃる委員もいらっしゃいましたが、そういった我々シェアも必要なのではないかなと考えています。いずれにしても、世の中が「モノ」から「コト」へ動いていますので、そういうコトづくりをするための体制づくりを、自社の中にそういったリソースを増やしていかなければいけないということだと思います。

3番目のCXですが、これはそのために組織を変えなければいけないということですが、事業の成果というのは、戦略の良し悪しと組織力の強い弱いで決まります。そうはいっても、情報化時代なので同業他社がどんなことをやっているかは大体分かっていますし、自分が思い描いたアイデアというのは、誰かがもう同じように思っているのですね。そうすると戦略というのは、それほど大きな差というのは、実は出ないという状況になります。そうなると、差がつくのは組織の強さ弱さ。ここは、大きなポイントになるだろう。そのために、社員さんの能力が発揮できるような組織体制をもう一度組み直さなければいけない。実際、そういう会社もいらっしゃいます。

そして、先ほどお話しした理念、ビジョンの共有。 我々はどこに向かっていって何をするのか、何をする ためにこの会社があって、だったらこういうこともや るべきだろう、こういうことも社員がするべきだろう という、全員が理念、ビジョンの共有、全景がこれか らますます求められるのではないでしょうか。

これは、経営者は夢で始まって情熱で成長して責任感で維持され、当事者の欠如で衰退し消えていくというメッセージも掲載しておりますが、最も危険なのは、同じことを繰り返しながら違う結果を求めている、期待するということであろうかと思います。同じことをやっているのにやっぱり駄目だったとか、なんかうまくいかないなという声も聞かれます。それはいつも同じことをやっているからだと、新しいことにチャレンジしましょうということをみんなでもう一度再確認して、とにかく経営者の寿命、旬の時期、それよりも事業が次々見直されて事業の寿命が長く、そして会社の寿命も長くなる。こういったことを皆さん、共に目指していきましょうということを書かせていただいています。



4章ではそのための人材戦略ということで、IT 人材 の発掘・教育・育成ということに焦点を当てています。 よく言われるのは、デジタルかアナログかという議論 です。よくこの業界でも言われますが、実は我々の生 活とか行動というのは、ほとんどデジタルの世界に融 合されています。その中で我々は動いているので、デ ジタルの技術や知識無しでは、我々がなかなかソリュー ションを提供するのは難しいと。そのデジタルの技術 とか知識というのは、パソコンが詳しいとかアプリケー ションやパソコンのソフトをよく知っているよという ことではなくて、問題点を発掘して課題を調べて、そ してその課題を解決できる提案ができて決定まで持っ ていく。こういう人材がこれから求められるのです。 実はITの知識だけではなく、実際の業務とかお客様が 何を考えているのかということをうまく知って、それ を整理できる人材が必要だということです。

会社には経営課題から技術課題までさまざまな階層の課題がありますが、それぞれについてやはり求められる知識というのも違いますし、課題も違ってくるということなので、それぞれレイヤーで人を育てていかないといけないということを認識し、そういった人材を育てていきましょうということを書きました。

5章では、その結果トランスフォームを行った会社 がどうなったのですかという、特に今回委員の中で3 つの会社を取り上げさせていただきました。宮城県の ユーメディアさん、愛媛県の第一印刷さん、沖縄県の ヒラヤマさんです。これは彼らの会社のトピック的な 写真になっています。これを一見見ると、何の会社だ か分からないし、何の業態だか分からない。ところが 彼は、この写真のこの物を1つのビジネスのコアにし ていろいろな事業展開をしているということで、つま り、トランスフォーメーションした会社というのは、 端から見ると何の会社だか、何業だか分からないとい うことだと思います。このように、社会が求めている ものは「モノ」から「コト」へと動いているので、一 見何屋さんだか分からない。ただ、皆さんちゃんとこ ういったことを通じて印刷を受注して、そこで収益を 上げているということも事実です。

そして6章では、組合はじゃあ何をすべきなのかと

いうことも掲載しております。こちらのほうも詳しく 読んでいただいて、また、各県工組でいろいろ協議し ていただければと思います。

令和3年9月1日

最後に寄稿としまして、デジタルトランスフォーメー ションというのは一体どういうことなのかということ を、富士フイルムビジネスイノベーションの杉田さん から、同業、それから異業種で行われてきたデジタル トランスフォーメーションとはどういうことだったか を寄稿してあります。そして、対外広報戦略 CMYK プ ロジェクト、こちらのほうの経過報告も掲載していま すが、こちらのほうは、印刷会社以外の方が印刷業を どう見るかということが非常に大事で、つまり、我々 にお困りごとの相談が来るのか来ないのかという非常 に大事になります。ともすると、お客様は「もう、こ んなことは印刷会社に相談してもいいアイデア出ない だろうな」といって他の業界に話を持っていってしま うというのがあります。実際起こっているのでそういっ たイメージを変えようということでこういう取り組み をしておりますが、このなかで是非ヒントをつかんで いただいて、自社にお取り込みいただいて「こういっ たことがあれば、うちに相談してくださいよ」という ようなイメージを変えていただく、ひいてはブランド を確立していただくということをお願いします。

是非、皆さんと一緒にそれぞれの強みを生かして変化していただいて、多様性のあるブランドを展開、そして働いている方々が幸せになるような業界を一緒に作っていけたらなと考えております。また機会がありましたら、デザイン室では各委員が各県工組にお邪魔して、実際にこのお話をさせて頂き解説することもできますので、お気軽にお声掛けいただければと思います。本日は貴重な時間をいただきまして、ありがとうございました。





https://www.art-g.co.jp/

アート印刷株式会社 〒720-0077 広島県福山市南本庄-丁目10番38号 TEL.084-924-5588町 FAX.084-931-9360



文具・事務機・企画印刷

^{株式}石井印刷所

東広島市西条岡町9-17 TEL 082-423-2173

中国地区印刷協議会各委員会報告

【組織共済委員会】

委員長 竹田 圭佐

まず、報告事項として、組合員加入挙績工組表彰。埼玉県と和歌山県が各1社増ということで表彰されます。今はもう減ることが当たり前と



いう世の中で1社増やすということは、その裏では非常に大きな努力があったと思います。そういう工組に対して表彰されたということです。

続きまして、生命共済のキャンペーン工組。今期は 鳥取と山口工組です。期間は9月1日から来年の3月 31日。この間に加入された数字を基に成績を見て表彰 を決めるということです。対象の共済としては、生命 共済、設備共済、そして医療・がん・介護共済。介護 が新しくついています。

次に、クラウドバックアップサービス。社内のサーバーやPCの大切なデータを自動的にラクラウドへバックアップします。また、持ち出したノートPCのデータもインターネットに接続されていれば外出先でも同じく自動バックアップし、制作データだけでなく、販売管理データや経理データなどあらゆるデータをバックアップできます。用途に応じて小容量から大容量までプランを選べます。あと、1か月間の無料トライアルで、先ほど言ったような経験をしていただいて、良ければそのまま使っていただくし、こんなもんかということが分かって、それ以上の使い道がないとその段階で思えば、この機会に30日間無料で使われたらいかがでしょうか、是非ご検討をお願いします。

最後ですが、医療・がんに介護がプラスされました。

1日からスタートしました。実は偶然ですが、今日の お昼前に、私の母は結構高齢で通所リハビリに通って いまして、そこで転んでしまいました。ちょっと用心 のために外科に行ってレントゲンを撮ったら、肩にひ びが入っていたということで、かなり期間がいるかな というところです。私もその時に困りました。私たち は車を運転しながら、対物、対人には必ず入っていま すし、もしその保険が切れていたら怖くて車の運転な んてできないですよね。そういうところを考えて、私 たちの周りの者、家族とかそういった者が要介護にな る確率というものを考えたら、交通事故、私たち世代 にとってみれば大きなものなのかなと思ってしまいま すが、介護になった場合、結構費用がかかってしまい、 なおかつ、それ以前の生活を保つこともなかなか難し いということです。ですから、やっぱりそのことは考 えておく必要が十分あるわけですね。そして、この介 護について質問をよくいただくことがあります。結構 勘違いされておられる方も多いのですが、それを1つ 申し上げます。介護に対する保険の支払いは誰にされ るのか。もちろん、誰が介護を受けた時にこの金額が 支給されるのかということですが、私たちや従業員さ んが介護保険に入った場合に、誰のために入るかとい うことですが、それはその方のお父さんやお母さん、 もしくは奥さんに対しての保険ですから、そのおひと りおひとりに介護保険として掛ける必要があります。 例えば、お父さんとお母さんだったら2口、それぞれ 年齢に合わせてお支払いいただくということになりま す。よく勘違いされているのが、従業員さんに介護が 必要になった時に保険が下りるのかと、そういう質問 をよくいただきますが、そういうことではございませ ん。そのへんのところをよくご説明されて、皆さんに ご加入いただければと思います。以上です。

全印工連の「医療・がん・介護共済」

~ 要介護2と診断・その状態が90日間継続・介護共済金(保険金)一時金300万円支給 ~

全日本印刷工業組合連合会は、2021年7月より「医療・がん・介護共済」として、従来の補償に介護補償をプラスしました。

この介護補償は被保険者(保険の対象となる方)が、保険期間中に公的介護保険制度に基づく所定の認定を受けた状態となった場合に保険金をお支払いします。※この補償については死亡に対する補償はありません。

ポイント①

いざ介護に直面した際の費用を一時金という形で 300 万円受け取れる

ポイント2

「仕事と介護の両立」が可能になる

ポイント③

告知ハードルは高くない

ポイント④

割安に加入できる





【教育研修委員会】

委員長 廣野 景治

まず、報告事項として、昨年度の DTPの研修は広島県、それから印刷 営業士島根県、岡山県、山口県この 3県が受講されて、本年度は今のと



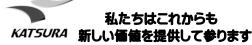
ころ印刷営業士の岡山県が取り組むということで連絡を いただいております。

それでは、教育動画サイト「全印工連の学んで得する TV」は、こちらに「印カレ」の目的として、ウェブ会 議等が簡単にできるようになってきた。その、動画等を 使って勉強の機会があるなかで、このような開設に至り ました。今まで「V-CUBE」という見づらいところにあ りましたが、今回は YouTube 等を使って、この「印カ レ」の情報を配信することで、これを見るためには、ま ずは全印工連のメールマガジンをしっかり見て、そこに アドレスに入っていただく。せっかくできたこのチャン ネルをしっかり皆さんに役立てていただきたい。そうい うことが、これからちょっと課題になってくるのかな。 せっかくいいものを作ったのに、見ていただけない状況 もあるのではないかなと感じております。事実、岡山県 工組も、我々の印刷の情報とかをメールで流せる人もい らっしゃいますし、まだまだファックスがいいという方 もいらっしゃって、そういう方々にはなかなかメールの 情報が伝えられない。そうするとこのメールマガジンか らの「印カレ」も見にいかれないという状況があろうか と思います。そういったこともこれからの課題として取 り組んでいきたい。

次に、Adobe のライセンスついて全印工連の特別価格 等も出ておりまして、ライセンスの目標も、中国地区は 52 という目標なので、是非、これに向けて順次 Adobe のライセンスを取得していただきたいと思います。

最後に、「マイウォッチャー」、マイナンバー対策やプライバシーマークに対応ということで、特別価格を掲載させていただいております。ご検討ください。

教育委員会の報告をさせていただきましたが、どう ぞ「印カレ」のほうをご覧になっていただいて、各企業、 それから各工組でお役立ていただければと思います。 以上です。 ありがとうございました。



各種印刷用ゴムローラ・諸資材

株式会社 加貫口一ラ製作所

岡山営業所 〒701-1144 岡山市北区栢谷1632-1 TEL:086-294-9360 FAX:086-294-1881 本 社 〒544-0005 大阪市生野区中川5-3-13 TEL:06-6751-1121(代) FAX:06-6754-4400 http://www.katsura-roller.co.jp/

【CSR推進委員会】 委員 宮崎 真

この中国地区に推進委員会がないもので、なかなか情報を届けにくいので、今日は無理を言って時間をいただきました。



まずは、この委員会の主な目的である CSR の認定を 進めていまして、そのなかで興味のある方には、ワン スター、ツースター、スリースターの認定制度を利用 して、是非 CSR の認定を取得していただきたい。

それと、MUD のコンペティション、こちらも第 15回になりますが、引き続きこの委員会で受け持っています。

それぞれ推進の CSR の認定も、随時受け付けて、期ごとに認定をされています。どれも会社を運営するうえでは必要な項目となっております。なので、CSR の認定を受けるということではなくて、やはり会社を運営するうえで、こういうところに気をつけて力を入れていこうという意味でも必要になってくるかと思いますので、是非このへんを読み取っていただいて、認定を取っていただければと思います。

それと、CSR シンポジウム、和歌山県で開催がありますが、「SDGs の視点からみた調達の将来像」ということで、この CSR を推進しているところで特に官公庁に対して調達を有利にします、そういうのを加味してやっている先進事例、そのシンポジウムがありますので、もし興味があればリアルでも参加できますし、オンラインでも受講できますので、そのへんも勉強してみては如何でしょうか。

もう一つ冊子購入のお知らせです。各県工組の理事長にお願いしたいのが、『インフォメーションデザイン』という冊子が販売されています。これは MUD の観点で勉強になる本ですが、特に、まだ取り組みをしていない会社であればあるほど、すごく分かりやすい冊子になっております。1冊3,000円ですけど、非常に分かりやすい、1時間もあれば読める本になっていますので、是非こちらの購入もしてみて理解を深めていただきたいなと思います。以上です。ありがとうございました。

断裁機と オートカッティングシステム



紫勝田製作所

本 社 〒536-0014 大阪市城東区鴫野西3-3-43 TEL06-6961-3945

勝田機械販売機 〒135-0041 東京都江東区冬木21-4(冬木ピル4F) ☎03-5245-1555 福岡 営業所 〒811-1255 福岡県那珂川市恵子1-17-4-02 ☎092-952-7111 四国 営業所 〒760-0080 高松 市 木 太 町 1 6 7 9 番地 ☎087-861-7773

【広島県最低賃金が改正】

「守ろう! 最低賃金! 使用者も、労働者も」

広島県最低賃金が 令和3年10月1日(金)から 時間額 **899 円** (旧871円)に改正。

広島県最低賃金は、県内の事業所で働く全て(パート、アルバイトの方、学生さんも) の労働者に適用されます。 なお、年齢、性別、雇用形態、支払い形態の別を問いません。

雇用主が、労働者に対し、最低賃金未満の賃金しか支払っていない場合、 雇用主は、その差額を支払わなくてはなりません。このとき、雇用主は、 地域別最低賃金額以上の賃金額を支払わない場合には、50万円以下の 罰金(法40条)、特定(産業別)最低賃金額以上の賃金額を支払わない場合には、30万円以下の罰金に処せられます(労働基準法120条、 24条)。この他、最低賃金の周知義務(法8条)に反した場合、雇用

なお、詳細についてのお問い合わせは、 広島労働局 労働基準部 賃金室 (Tel 082 - 221 - 9244)

主は、30万円以下の罰金に処せられます(法41条1号)。

注. 最低賃金に参入しない賃金

- ・精皆勤手当、通勤手当、家族 手当
- ・時間外、休日及び深夜の割増 賃金
- ・臨時に支払われる賃金及び1 か月を超える期間ごとに支払 われる賃金

「第 15 回 メディア・ユニバーサルコンペティション」募集 MUD活動に参加・チャレンジしよう!

全日本印刷工業組合連合会では「すべての人にやさしく、誰もが快適に利用できること」を目的としてデザインや文字など、より多くの人に伝わる情報を提供する「メディア・ユニバーサルデザイン (MUD) 活動」に取組んでいます。この取り組みをより強固なものとするために、今年も「第 15 回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」を開催し、高齢者・障がい者や子ども、外国人になどに対して見やすさ・伝わりやすさに配慮したアイデアに富んだ作品を募集します。

隣県では、以前から取り組んでおられ優秀な成績を収められています。当工組からも以前には表彰を受けられた会社もあり、このMUDを世間に広げアピールするために、ぜひチャレンジされることを願っています。

《応募要領》

応募期間:2021年9月1日~11月30日(火)(当日消印有効)

出品料:作品1点につき、一般3,000円、学生無料、

2021年 11月 30日までにお振込願います。

募集作品:・カレンダー・地図・パンフレット・サイン (例) ・パッケージ・チラシ ・ポスター ・その他など

応募資格:一般の部:プロ・アマは問わず、どなたでもOK。

学生の部:大学・短期大学・専門学校・高等学校に在籍している

学生・生徒。

応募対象作品:2020年7月以降に制作されたもの。

お問い合わせ先: 〒 104-0041 東京都中央区新富 1-16-8

日本印刷会館4F 全日本印刷工業組合連合会

TEL.03-3552-4571 FAX.03-3552-7727

応募 先: 〒 166-8539 東京都杉並区和田 1-29-11

公益社団法人 日本印刷技術協会内

「第 15 回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」係

TEL.03-3384-3111 FAX.03-3384-3481

SYSTEM

コンピューターカッターを中心とする 給排紙省力化システム

イトーテック株式会社

大阪支店

〒577-0022 東大阪市荒本新町3-29 TEL(06)6618-5335 FAX(06)6618-5337



【福山支部だより」8月例会】

8月17日(火)、福山支部価値組委員会の8月(第214回)例会を開催しました。新型コロナウイルス感染の再拡大している中でしたが、少人数で時間も長くならないよう気をつけながらの例会となりました。

10月の夢メッセに向けて福山支部価値組委員会として例年持たせて頂いている1コマの企画を、具体的にどういう風にするか?参加メンバーの皆さんで話し合った。今回のテーマは「各社の紹介から価値組メンバーの出来ることを知る〜地域の企業連携でDXの基礎をつくる〜」。簡単に言うと、メンバー各社の企業紹介ですが、今回は切り口をちょっと変えてみました。自分が話したいことを発表するのではなく、他のメンバーから、ここの会社の「こんな事」に興味があるので、それを聴いてみたい、とリクエスト制にしました。

今回の例会の中で、たくさんリクエストが出てきた ので、それをベースに作っていきます。どんな風にな るか、自分たちがいちばん楽しみにしています。

なかなか厳しい時期です。まだ何かが出来る、何か動かしていけるというには早いかもしれません。でも、こうやって集まって、共有することで、刺激やヒントをお互いに情報交換しながら、自社の仕事のヒントやモチベーションアップに。そして自社の強みに気づくことに繋がればと思っています。

令和3年9月1日

ありがとうございました。 (小田)



事務局だより

◎ 組合のうごき

8 月	7/23~8/8 2020東京オリンピック開催		
	20⊟	全青協正副議長会	神奈川
	24⊟	夢メッセ・第3回常任理事会	印刷会館
	27日	環境労務委員会分科会	Web会議
9 月	8/24~9/5 2020東京パラリンピック開催		
	2⊟	夢メッセ・支部長会・拡大理事会	印刷会館
	13⊟	第2回 産業戦略デザイン室	Web会議
	17⊟	経営革新マーケティング委員会	Web会議

計 報

有限会社マツナガ 取締役社長 大倉 功様が79歳で去る8月16日 にご逝去されました。

ご冥福をお祈り申し 上げ、謹んでお知ら せいたします。



泉紙業株式会社

●733-0833 広島市西区商工センター6丁目7-15TEL (082)277-6266(代表)FAX (082)278-3578